

緑の街を こんな工夫で

集

まとまったスペースが確保しやすく、植える樹木の種類や量を計画的に植栽できます。

そのため、みなさんの工夫で暮らしの魅力を高める緑空間を創造することができます。

合

集合住宅の暮らしのコミュニケーションのなかで、豊かな緑の街づくりを展開してみましょう。

住

宅 の場合



シンボルツリー

マンションなどのシンボルとなるので、よく目立つところに植えます。空間に余裕がある場合は、大きく育つ樹木が向いています。一年を通して緑の濃い常緑樹、四季折々に姿を変える落葉樹、どちらの姿も味わいのあるものです。建物や街の雰囲気を考えて、親しみもてる種類を選んでみましょう。



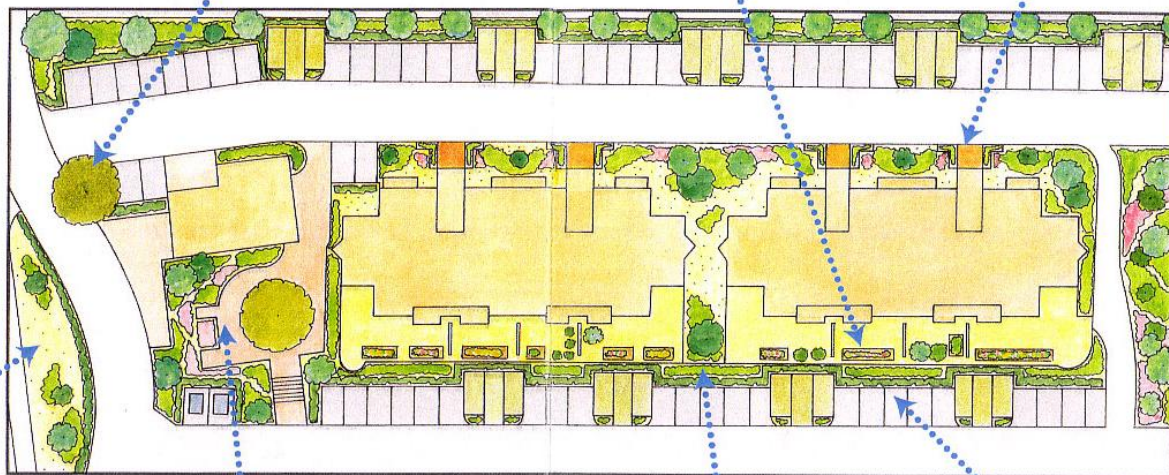
花だん

花だんの草花は樹木にくらべて手間がかかりますが、計画的に管理することで、一年を通して花を楽しめます。子どもたちと一緒に種をまいたり、球根を植えたりすると開花まで親子で楽しめます。



入口まわり

住宅の入口であることがよく分かるような樹木を選定しましょう。花の美しい樹種、葉や樹形の変った樹種など特徴のある樹種が適しています。



GREEN 集合住宅編

緑地協定で魅力のあるまちへ



通りの緑の花だんが街のアクセントに



緑で入口のまわりを落ち着いた雰囲気



住宅と通りの境界の厚みある緑が美しい



手入れの行き届いた街路樹が美しい



広場の通度に見通しのきく緑が美しい

斜面地の利用



斜面地は、緑化を忘れがちです。しかし、地形の変化を上手に生かし、積極的に利用したいものです。管理しにくい場合が多いので、丈夫で手間のかからない樹種などを選定するとよいでしょう。

広場・プレイロット



コミュニケーションや休息の場として重要です。それぞれの場所や環境を考慮し、四季の変化の豊かな樹種を選定して雰囲気作りをします。
※プレイロット：比較的大規模なマンションの敷地内にある小公園のこと。

生け垣



集合住宅の境界をつくる大切な手法です。枝葉の密度の高い常緑樹で、刈り込みに耐える樹種を選びましょう。下枝が枯れ込む場合が多いので、低木類と組み合わせるとよいでしょう。

駐車場



夏の炎天下の駐車を考えて、木陰を確保できる落葉高木を選び、配置するとよいでしょう。駐車場の周囲には、排気ガスなどに強い樹種で緑の壁をつくりましょう。また、歩行者の安全のため、見通しに注意した植え方が必要です。